

説明会時の質疑回答について

項 目	第 1 回目	第 2 回目
日 時	令和 2 年 6 月 2 1 日（日） 14：00～	令和 2 年 6 月 2 5 日（木） 19：00～
場 所	富津公民館	富津公民館
来場者の延人数	1 3 0 名	8 7 名
質疑回答	<p>Q. 施設の稼働期間は？</p> <p>A. 事業運営期間は 20 年間の予定だが、建物自体の耐用年数はそれより長いと、できるだけ長く施設を使用したいと考えています。</p> <p>Q. 君津市や鴨川市からの搬入ルートは？</p> <p>A. 市街地や幅の狭い道路は通行しない方針のもと、高速道路の利用も含めて検討中です。君津市、鴨川市内での通行ルートについては今後関係自治体で協議決定します。</p> <p>Q. 事業用地は住宅地に対してどの方向か？</p> <p>A. 北西方向です。</p> <p>Q. 安房地域のごみは高速道路を通過して搬入すると聞いたが？</p> <p>A. 高速道路を利用した搬入を検討しています。</p> <p>Q. 富津の住宅街を通らないと理解しているが？</p> <p>A. 詳細な搬入ルートについては協議中です。</p> <p>Q. 用地選定は 2 市 1 町も含めて検討したのか？</p> <p>A. 次期事業の立地は木更津市を除く君津地域 3 市から選定</p>	<p>Q. KCS の炉が日量 450 t、36 t の差は 2 市 1 町の分か？</p> <p>A. 2 市 1 町のと、事業所ごみを検討していることを踏まえた数値です。</p> <p>Q. 2 市 1 町のごみの搬入量は？</p> <p>A. 日量約 76 t と想定しています。</p> <p>Q. 年末年始のごみ量が多い時期も対応は可能か？</p> <p>A. 人口減少に伴い、君津地域 400 t / 日、安房地域 76 t / 日、計 476 t / 日程度を想定しています。</p> <p>Q. 総事業費 746 億円の内訳、支払方法、各自治体の負担割合は？</p> <p>A. 内訳は、建設費 400 億円、運営費 346 億円を想定しています。支払方法、負担割合は、運営開始後の処理委託料の中から、各市町のごみ量に応じて各市町が負担します。</p> <p>Q. 事業期間は何年の想定か？</p> <p>A. PFI 事業の事業期間は 20 年間です。ただし建物の耐用年</p>

	<p>するとされていた事業に安房 2 市 1 町が参画したことから、木更津市を除く君津地域 3 市から選定しました。</p> <p>Q. 今後、6 市 1 町から再選定することはないのか？ A. ご理解のとおりです。</p> <p>Q. 環境影響評価の結果、事業用地の変更もありうるのか？ A. 他の事業用地に変更することはありません。</p> <p>Q. 運営期間中にもランニングコストは発生するのか？ A. 746 億円の中に運営費も含まれています。</p> <p>Q. 運営期間終了後のランニングコストの算定方法は？ A. その時点で協議して決定します。</p> <p>Q. 事業用地の選定経緯は？ A. スケジュールの短縮等のメリットから、民間事業者から提案された土地について、外部有識者で構成された委員会の審査結果に基づき認められたものです。</p> <p>Q. 事業費低減のために数社に競合させなかったのか？ A. 提案の募集自体は応募者数の制限なく行いましたが、結果として提案があったのは 1 社からでした。</p> <p>Q. 環境影響評価の実施者は？評価次第で事業中止となるか？ A. 審査は県の環境影響評価の委員会によって行われます。評</p>	<p>数はそれ以上のため、長く使用していきたいと考えています。</p> <p>Q. 20 年間で 746 億円を償還できると想定しているのか？ A. お考えのとおりです。</p> <p>Q. 20 年後の経費負担はどのようになるのか？ A. 建物がある中で、各市町が運営費について負担します。</p> <p>Q. 負担額は建設費の分が減ることか？ A. 通常であれば、お考えのとおりになると思われます。</p> <p>Q. トンあたりの経費はいくらを想定しているのか？ A. 約 2 万 6 千円/t を想定しています。</p> <p>Q. ごみ処理量が減ると、経費負担は変わるのか。当初より減る計算がされているのか？ A. あくまで 20 年間で計算した結果です。</p> <p>Q. 南房総市の人口予想は 10 年以内に 3 万 6 千人から 3 万人に減ると想定されており、ごみ量が減ると経費を払えなくなるのではないか？ A. ごみ量が減ると変動費が減るため問題ないと思われます。</p> <p>Q. 人口減により処理単価が上がるのではないか？ A. 基本構想では令和 9 年 4 月のごみ量を想定してごみ量の</p>
--	--	--

	<p>価次第では改善を行った上で事業を継続することとなります。</p> <p>Q. 改善しても評価が悪かった場合は中止にならないのか？</p> <p>A. 環境基準を遵守するよう工夫を行いながら事業を継続することとなります。</p> <p>Q. 作業時間が 18 時までとあるが、どういうことか？</p> <p>A. 工事時間が 18 時までです。廃棄物処理自体は 24 時間行われます。</p> <p>Q. 現施設の周辺では健康被害等出ているのか？</p> <p>A. 平成 14 年の稼働以降、特に問題は起きていません。また、排ガス濃度についても基準値よりもかなり低い数値を維持して運営されています。</p> <p>Q. 震災時に自動停止とあるが、自動停止しなかった場合は？</p> <p>A. 万一装置が動かなかった場合でも、すべてのプロセスが安全側に働くように設計がなされています。</p> <p>※回答不要の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・搬入する時間帯は今でも渋滞が多い。また、事故等起きないように万全の注意をして頂きたい。 ・工事による振動被害についても万全の対策を行って頂きたい。 	<p>減を見込んでおり、そのうえで処理単価を見込んでいます。</p> <p>Q. ごみの資源化、減量化は計画に盛り込まれているのか？</p> <p>A. 現状では資源化率を盛り込んでいません。</p> <p>Q. 資源化を推進してごみ量が減り、事業費に補填するために処理単価が上がるという、変な関係にしないほしい。</p> <p>A. 債務負担行為を 746 億円で設定していますが、処理単価が上がらないよう各自治体間で協議していきます。</p> <p>Q. 協議の結果についても明らかにしてほしい。</p> <p>Q. 地元企業以外から産廃を受け入れるのか？</p> <p>A. 日本製鉄(株)君津地区の事業所ごみのみを想定しています。</p> <p>Q. 地域外の廃プラスチックや一般廃棄物を受け入れるか？</p> <p>A. とともに想定はしていません。</p> <p>Q. 人口減に伴いごみが減ると、過剰な能力や、連続運転が困難となる。燃料を入れたり、外部のごみを受け入れたりすると思うが、どのように考えているか？</p> <p>A. ごみの量が極端に減るということは想定しにくいですが、極端に減った場合などは、7 自治体で協議していきます。</p> <p>Q. リスク分担表だが、行政のリスク負担が大きくないか？</p> <p>A. 民間が負担しきれない部分については行政が管理するこ</p>
--	---	---

		<p>とになると考えています。</p> <p>Q. 非公開情報が多く、透明性が確保されているのか？</p> <p>A. 積極的に情報発信を行い、住民の方々にご理解いただけるようにしていきたいと考えています。</p> <p>Q. 搬入車両ルートは、富津市以外は県道90号線を利用するのか？また収集車250台は全市町のか？</p> <p>A. 基本的に県道90号線を利用します。木更津、袖ヶ浦は当然ですし、それ以外の市町のルートは協議中ですが、基本的にはこのルートを通ります。収集車250台は全市町分です。</p> <p>Q. イノシシやシカなどの有害鳥獣は搬入可能か？</p> <p>A. 現施設で受け入れている相当と同じと考えています。</p> <p>※回答不要の意見</p> <ul style="list-style-type: none">・安房地域で説明会を行ってほしい。・富津市の一番近い地域の者だが、1社しか手を挙げてない中でこのように決まったことは、個人的にはやむを得ないと思う。説明会を開催し、協議がされ、住民の理解を得ようとしている。個人的には受け入れようとしている。費用面等もあると思うが、まずはそこを考えてほしい。環境アセスメントや説明会を十分に行って、進めていただきたい。
--	--	---